

科目名 (Eng)		建設環境法規 (Laws and Regulation for Public Works)								
担当教員		金子研一								
対象学年等		学科・専攻・学年			授業期間・区分・単位数・時間数			分野	形態	学修単位科目
		建設環境工学科	5	後期	必修	1	30	専門	A	
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(A-5), (B-2), (C-2)									
	卒業時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：1)									
		JABEE基準1(1)：(b), (d)-(2)-a), (d)-(2)-d), (h)								
授業の概要と方針		環境関連法および環境汚染関連防止法を中心に、建設環境および建設実務に関連の深い法令と、その背景に在る社会の動向を把握する。								
到達目標		①廃棄物処理、環境アセスメントなどの手続きを理解し、基本的な用語を説明できる。 ②法令集を見ながら、環境汚染防止関連の法令を遵守できる能力を修得する。 ③労働安全衛生法、河川法、港則法など環境関連法以外の法律について、1級土木施工管理技士試験問題範囲の内容を理解し、70%以上の正解ができる。								
授業計画										
	週	授業項目	理解すべき内容				事前学習			
後期	16	建設環境法規の概要	公害対策基本法、歴史				教科書熟読			
	17	環境関連法 1	環境基本法				教科書熟読			
	18	環境関連法 2	廃棄物処理法、マニフェスト制度				教科書熟読			
	19	環境関連法 3	循環型社会推進基本法、リサイクル関連法				我が家のごみ処理を考える			
	20	環境アセスメント法	環境影響評価法				教科書熟読			
	21	国際環境法	京都議定書				二酸化炭素削減について			
	22	後期中間試験								
	23	環境汚染防止関連法 1	大気汚染防止法、じん肺法				アスベストについて			
	24	環境汚染防止関連法 2	水質汚濁防止法				環境工学の復習			
	25	環境汚染防止関連法 3	騒音規制法、振動規制法				dBとは			
	26	環境汚染防止関連法 4	土壌汚染対策法、工業用水法				築地について調査			
	27	建設関連の法律 1	労働安全衛生法				土留・型枠支保工、足場			
	28	建設関連の法律 2	河川法、海岸法、公有水面埋立法				小名浜港の埋立て			
	29	まちづくりと景観	まちづくり 3 法、景観緑 3 法				コンパクトシティ			
30	総括									
試験について		後期試験は実施する。								
評価方法		定期試験の結果を80%、毎時間終了前に実施する小テストを20%として総合的に評価する。								
教科書		新よくわかるISO環境法, 改訂4版, ダイヤモンド社								
参考書		環境六法、平成22年度、中央法規出版								
関連科目		建設経営学								
履修上の注意		代表的な法令の条文は配布プリントや法令集、インターネットにより確認すること。新聞を良く読み、社会問題になっていること、これからの日本の方向を理解する。								